

# 農業技術 プリズム

葉の繁茂度を示す葉面積指数（以下LAI）は、トマト栽培管理において重要な指標の一つとされています。特に、日射量が少ない時期に摘葉し、葉数を少なくしてLAIを低下させ、群落内部まで光を入れることで、増収や品質の向上が期待できます。し

かし、これまでトマトの生産現場でLAIを簡易に推定す

## トマト「麗容」の葉面積指数

### 生産現場で簡易推定の確に適葉し増収へ

る方法はありませんでした。そこで、長崎県の主要品種「麗容」を用いて、株ごとに全ての複葉の葉幅と葉面積を測定した結果から、簡易にLAIが推定できる方法を明らかにしました。

1複葉当たりの葉面積は、葉幅を測定することで精度よく推定できました。また、7複葉目までの葉面積を1060平方センチに固定し、8複葉目以降の中庸な葉幅を1カ所測定することで、株当たりの葉面積を精度よく推定できました。LAIを求める式は、 $LAI = (10600 + (0.3 \times 8 \text{ 複葉目以降の平均葉幅}^2 - 4.0 \times 8 \text{ 複葉目以降の平均葉幅} + 55.5) \times 8 \text{ 複葉目以降の複葉数}) / 100000 \times \text{栽植密度(株/平方センチ)}$ です。

今後、この方法により生産現場でLAIを簡易に推定し、よりの確な摘葉管理を行うことで所得の向上につながることを期待されます。

（長崎県農林技術開発センター 農産園芸研究部門野菜研究室主任 柴田哲平）

